

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 10 月 10 日 (2013.10.10)

【公開番号】特開 2012-49827 (P2012-49827A)
 【公開日】平成 24 年 3 月 8 日 (2012.3.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-010
 【出願番号】特願 2010-189989 (P2010-189989)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/32 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/32 Z

H 0 4 M 1/00 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 8 月 23 日 (2013.8.23)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

呼出信号を検知したことに応じて公衆回線網を捕捉する回線捕捉手段と、
前記回線捕捉手段によって捕捉された前記公衆回線網から画像データを受信する受信手段と、

過電流保護機能がオン状態である場合、前記回線捕捉手段によって捕捉された前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えたことを検出したことに応じて回路の抵抗を大きくし、前記過電流保護機能がオフ状態である場合、前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えても前記回路の抵抗を大きくしないようにする過電流保護手段と、

前記受信手段が画像データを受信する前に、前記過電流保護機能をオン状態からオフ状態に切り替える制御手段と
を有することを特徴とするファクシミリ通信装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記回線捕捉手段が前記公衆回線網を捕捉した後、自動受信モードが設定されていることを示す信号を他のファクシミリ通信装置に送信する前に、前記過電流保護機能をオン状態からオン状態に切り替えることを特徴とする請求項 1 に記載のファクシミリ通信装置。

【請求項 3】

前記回路の抵抗は、前記ファクシミリ通信装置の半導体 D A A (Data Access Arrangement) の抵抗であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のファクシミリ通信装置。

【請求項 4】

前記過電流保護手段は、残留呼出信号が検出された場合に前記回路の抵抗を大きくすることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載のファクシミリ通信装置。

【請求項 5】

呼出信号を検知したことに応じて公衆回線網を捕捉する回線捕捉工程と、
前記回線捕捉工程で捕捉された前記公衆回線網から画像データを受信する受信工程と、
過電流保護機能がオン状態である場合、前記回線捕捉工程で捕捉された前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えたことを検出したことに応じて回路の抵抗を大きくし

、前記過電流保護機能がオフ状態である場合、前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えても前記回路の抵抗を大きくしないようにする過電流保護工程と、

前記受信工程の前に、前記過電流保護機能をオン状態からオフ状態に切り替える制御工程と

を有することを特徴とするファクシミリ通信装置の制御方法。

【請求項 6】

ファクシミリ通信装置に、

呼出信号を検知したことに応じて公衆回線網を捕捉する回線捕捉工程と、

前記回線捕捉工程で捕捉された前記公衆回線網から画像データを受信する受信工程と、

過電流保護機能がオン状態である場合、前記回線捕捉工程で捕捉された前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えたことを検出したことに応じて回路の抵抗を大きくし、前記過電流保護機能がオフ状態である場合、前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えても前記回路の抵抗を大きくしないようにする過電流保護工程と、

前記受信工程の前に、前記過電流保護機能をオン状態からオフ状態に切り替える制御工程と

を実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するため、本発明に係る装置は、呼出信号を検知したことに応じて公衆回線網を捕捉する回線捕捉手段と、前記回線捕捉手段によって捕捉された前記公衆回線網から画像データを受信する受信手段と、過電流保護機能がオン状態である場合、前記回線捕捉手段によって捕捉された前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えたことを検出したことに応じて回路の抵抗を大きくし、前記過電流保護機能がオフ状態である場合、前記公衆回線網からの電流が予め定めた閾値を超えても前記回路の抵抗を大きくしないようにする過電流保護手段と、前記受信手段が画像データを受信する前に、前記過電流保護機能をオン状態からオフ状態に切り替える制御手段とを有する。